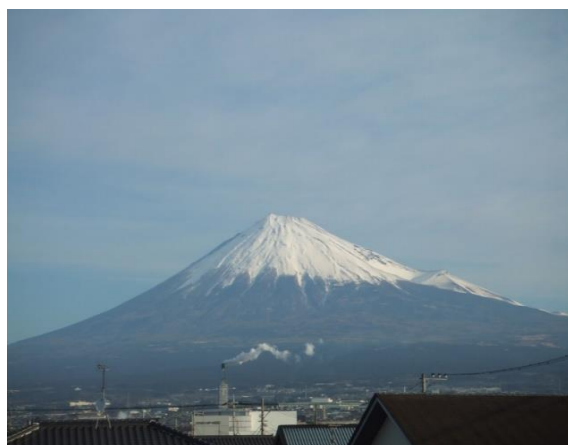


環境を考える！！  
協栄空調株式会社

---

## H28年度・環境活動レポート

平成27年10月～28年9月



発行日：平成28年11月20日

協栄空調株式会社

承認者：高田武尚

作成者：高田 順

## 1. 事業概要

### (1) 事業者名及び代表者

協栄空調株式会社  
代表取締役 高田武尚

設立年月日 昭和55年10月29日  
資本金 5,000万円

### (2) 所在地

〒416-0952 静岡県富士市青葉町337番地

### (3) 環境管理責任者及び担当連絡先

EA-21責任者 工事部長 高田 順  
EA-21事務局 営業部長 島田 智是  
連絡先 電話 0545-61-1837  
FAX 0545-61-8194

### (4) 事業の内容

空調設備の施工・保守管理及びフロン回収

### (5) 認証登録範囲

全組織、全活動、全従業員25名を対象とする。

### (6) 事業の規模

項目	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
売上高	百万円	462	650	655
主要施工件数	件	116	145	141
従業員数	人	25	24	25
床面積	m <sup>2</sup>	315	315	315

### (7) 許可の内容

- ① 建設業許可 静岡県知事(特-28)第18811号 静岡県知事(般-28)第18811号  
許可の種類: 管工事業 電気工事業  
許可の有効期限: 平成28年5月10日～平成33年5月9日(管、電気工事業とも)
- ② 第1種フロン類回収業者許可 静岡 100008  
許可の有効期限: 平成24年 1月 31日～平成29年 3月 4日

### (8) 有資格者(平成28年10月末現在)

資格名	人数	法律名
1級管工事施工管理技術者	12名	建設業法
管工事 監理技術者	12名	建設業法
2級管工事施工管理技術者	9名	建設業法
1級冷凍機空気調和機器技能士	9名	建設業法
2級冷凍機空気調和機器技能士	5名	建設業法
1級建築配管技能士	6名	建設業法
給水装置主任技術者	2名	水道法
下水道排水設備責任技術者	2名	下水道法
冷媒フロン回収技術者	12名	フロン破壊回収法
第二種電気工事士	12名	電気工事士法
消防設備士甲種1類、	1名	消防法
消防設備士甲種4類、5類、乙種6類、7類	1名	消防法
危険物取扱主任者(乙四類)	1名	消防法

## 2. 環境方針

私どもは環境負荷・環境への取組結果及び該当する法規制等を基に下記のような環境方針を定め、全員に周知するとともに内外に公表しております。

# 環境方針

青い海と緑の山々を背景に広がる優美な富士山、温暖な気候、この素晴らしい自然と恵まれた環境を将来の世代に継承していくことが、私たちに課せられた責務であると考え、環境に配慮した行動に努め、美しく豊かなまちづくりに貢献します

1. 協栄空調(株)は、空調設備の施工及びフロンの回収活動を通じて、EA-21マネジメントシステムを構築し、自主的な環境目標・活動計画を定め定期的な見直しを行い継続的な改善に全社一丸となって取組みます
2. 関連する環境法規制の遵守及び当社が約束したことを遵守いたします
3. 環境に配慮した空調設備の施工、販売、フロン代替化提案(環境配慮型空調機の拡販)及び適切なフロン回収を確実にこなします
4. 事業活動における電力・燃料・廃棄物・水資源の削減に取り組めます
5. グリーン調達及びグリーン購入の推進に取り組めます
6. 地域社会における環境保全活動に参加し、社会貢献に取り組めます
7. 全従業員及び協力企業に対して、環境保全に対する理解と意識向上に努めます

制定:平成21年 4月10日

改定:平成26年10月20日

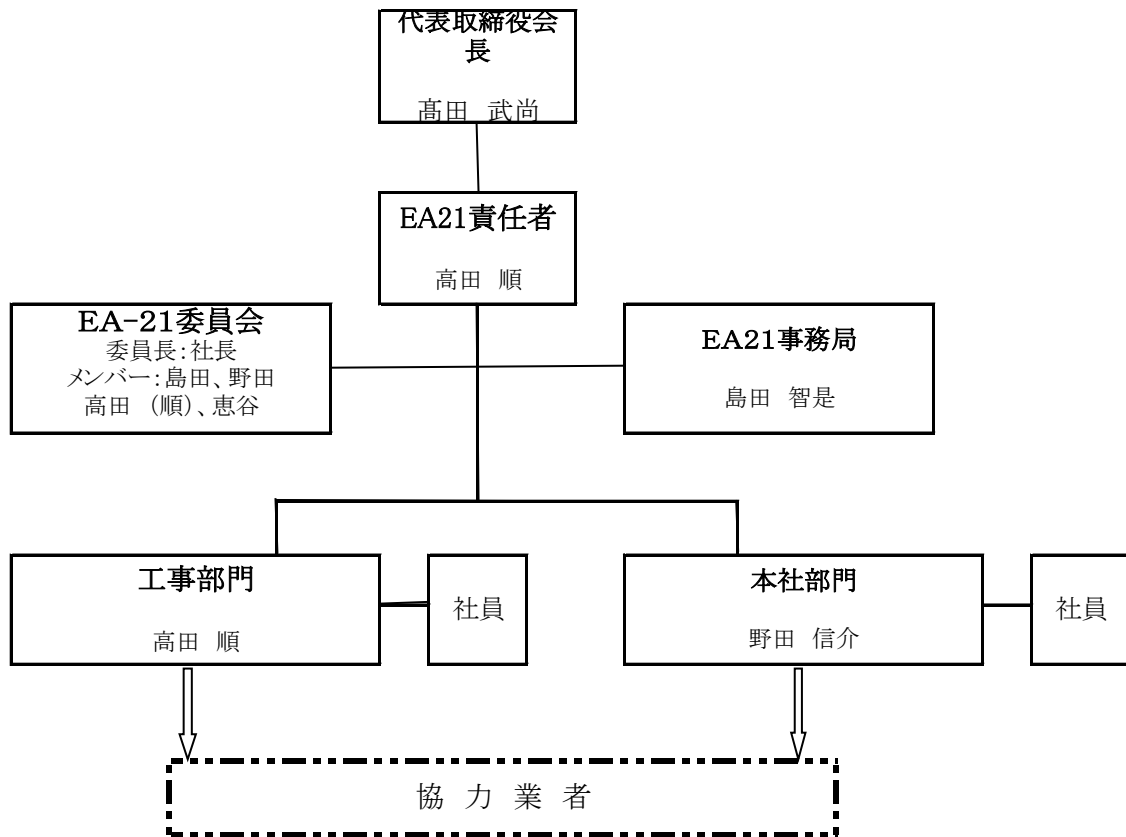
協栄空調株式会社

代表取締役会長

高田武尚

### 3. エコアクション21実施体制

当社は、EA-21環境マネジメントシステムを効果的に運用する為、下記のような実施体制を構築し、及び役割・責任を明確化して活動を運営しております。



	役割・責任	
代表者	1. 環境方針の策定及び誓約・公表 2. 経営資源(人材・資金・技術力等)の準備 3. 代表者による全体の評価と見直し及び必要な指示 4. 環境活動レポートの承認	
EA21責任者	1. EA-21システムの確立、実施推進 2. 環境負荷・取組への自己チェックの承認 3. 環境関連法規の取りまとめ及び遵守状況承認 4. 環境目標及び環境活動計画の策定 5. 環境活動レポートの承認	
EA21事務局	1. 環境への負荷・取組への自己チェックの実施 2. 環境関連法規の取りまとめ及び遵守状況確認 3. 教育、訓練計画の策定と実施 4. 緊急時対応訓練推進 5. 環境文書及び記録の作成、管理 6. 環境活動レポートの作成	
	工事部門長	本社部門長
	1. 空調設備の施工 2. 空調設備の保守 3. 諸官庁対応(届出等) 4. 環境にやさしい施工 5. 施工現場での廃棄物の分類 6. マニフェスト・契約書の管理 7. 緊急時対応の実施 8. 環境関連法規等の遵守 9. エコドライブの実施 10. 問題の是正・予防処置 11. 協力業者への環境の取組に係る協力要請	1. 本社事務 2. 営業活動 3. 空調設備の設計 4. 環境にやさしい設計提案 5. 省エネ活動 6. 一般廃棄物の削減 7. 節水活動 8. グリーン調達の推進 9. エコドライブの実施 10. 問題の是正・予防処置 11. 協力業者への取組に係る協力要請

#### 4. 環境活動計画と中短期環境目標

環境目標としては、H26年度の実績値(項目により指数化)したものを新基準値とし、H27年度およびH28年度の各々実績並びにH31年度までの目標を設定しました。売上高と使用量を指数化した項目は、より企業活動と使用量のバランスが明確になるものと考えております。

当社の環境負荷の低減に効果があるものとして、二酸化炭素排出量(電量・ガソリン等使用量)、廃棄物の削減並びに環境に配慮した空調設備の施工、顧客への代替フロン設備の提案に取り組むこととしました。

なお、水資源使用量の削減につきましては、事務所における生活給排水が全てであることから、H29年度計画より啓蒙活動として展開いたします。

取組項目		環境目標		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
二酸化炭素排出量の削減	電気使用量の削減	基準値	基準年度:H26年	目標率	-1%	-2%	-3%	-4%	-5%
		電力量(kwh)÷売上高(百万円)		目標値	70.80	70.08	69.37	68.65	67.94
		33,043÷462=71.52		実績値	42.29	40.20			
	ガソリン使用量の削減(現場及び事業所)	基準値	基準年度:H26年	目標率	-1%	-2%	-3%	-4%	-5%
		使用量(ℓ)÷売上高(百万円)		目標値	31.59	31.27	30.95	30.63	30.31
		14,745÷462=31.91		実績値	22.45	26.32			
二酸化炭素排出量の削減(現場及び事業所)	基準値	基準年度:H26年	目標率	-1%	-2%	-3%	-4%	-5%	
	使用量(kg-CO <sup>2</sup> )÷売上高(百万円)		目標値	108.47	107.37	106.28	105.18	104.09	
	50,623÷462=109.57		実績値	78.34	81.09				
廃棄物の削減	OA用紙使用量の削減(事業所)	基準値	基準年度:H26年	目標率	-1%	-2%	-3%	-4%	-5%
		使用量(枚)÷売上高(百万円)		目標値	192.85	190.90	188.96	187.01	185.06
		90,000÷462=194.80		実績値	165.78	125.70			
	総廃棄物の削減(現場及び事業所)	基準値	基準年度:H26年	目標率	-1%	-2%	-3%	-4%	-5%
		廃棄量(kg)÷売上高(百万円)		目標値	92.14	91.21	90.28	89.35	88.42
		43,000÷462=93.07		実績値	63.07	52.76			
水使用量削減	水資源使用量の削減	基準値	基準年度:H26年	目標率	-1%	-2%	啓蒙活動として展開	啓蒙活動として展開	啓蒙活動として展開
		使用量(m <sup>3</sup> )÷売上高(百万円)		目標値	0.323	0.319			
		151÷462=0.326		実績値	0.210	0.210			
環境に配慮した空調設備の施工	環境に配慮した空調設備の施工	施工件数:18件		目標値	20件	22件	24件	26件	28件
				実績値	21件	24件			
	代替フロン設備の提案	施工件数:58件		目標値	60件	62件	64件	66件	68件
				実績値	62件	64件			
グリーン購入の推進	グリーン購入法2012年度基準をクリアしたエアコンの販売(購入比率の向上)			目標値	99%	99%	99%	99%	99%
				実績値	99%	99%			
	環境に配慮した消耗品の購入(購入比率の向上)			目標値	99%	99%	99%	99%	99%
				実績値	99%	99%			

(注) 電力使用量における二酸化炭素排出量の算定にあたっては、電力使用量に二酸化炭素排出係数 0.496Kg(平成26年度の東京電力・電気事業者別二酸化炭素排出係数)を乗じて算出しました。

グリーン購入にあたっては、環境に配慮した空調設備の施工の(7)(8)の施工件数による。

#### 5. 主要な環境活動計画の内容

##### (1) 電力使用量の削減による二酸化炭素排出量削減

- ・未使用時の照明器具の消灯の徹底
- ・空調温度の設定を、夏期は冷房・28℃設定、冬期は暖房・20℃設定とする。
- ・昼休み時には照明を消灯する。
- ・離席時には、パソコン電源をOFFとする。

## (2) ガソリン使用量の削減による二酸化炭素排出量削減

- ・アイドリングストップの実施を徹底する。
- ・急発進、急加速の禁止
- ・車両のエアコンを控えめにする。
- ・相乗りによる工事現場への移動を徹底する。
- ・走行日報による車両管理
- ・効率の良い営業活動の検討実施
- ・車種別、燃費の算定とデータ整理
- ・タイヤ空気圧の測定

## (3) OA用紙使用量の削減

- ・両面コピー及び印刷を徹底する。
- ・裏面利用の徹底
- ・不要不急なコピーの廃止
- ・電子化の検討・実施（プロジェクター購入の検討）
- ・会議資料見直しによるコピー枚数の削減

## (4) 総廃棄物の削減

- ・消費資材（OA用紙、手袋、ポリ袋、オイル類等）の削減
- ・一般廃棄物、産業廃棄物の分別処理の徹底
- ・両面コピー、裏紙利用の徹底
- ・ダンボール等、紙類のリサイクル推進

## (5) 水資源使用量の削減

- ・まとめ洗いの実施
- ・洗濯機、フィルター清掃等、水の用途別使用量の測定とデータ整理
- ・給水管等からの漏水点検

## (6) 環境に配慮した空調設備の施工

- ・環境にやさしい工事の施工（高効率省エネ性、代替フロン使用機種、騒音対策機種等の設置施工）
- ・分別徹底によるリサイクル化
- ・工事終了後の周辺清掃
- ・協力企業への法令遵守教育
- ・定例安全協議会（1回／月）での施工検討の実施
- ・チェックリストによる、各現場における施工状況に関する点検実施

## (7) 代替フロン設備の提案

- ・代替設備の拾い出し
- ・フロン代替化への提案
- ・点検報告書の提出
- ・顧客への省エネ報告書の提案提出
- ・チェックリストによる、提案実施事項に関する状況チェック

## (8) グリーン調達及びグリーン購入の推進

- ・再生品のコピー用紙、トイレトペーパー等の積極的活用
- ・エコマーク商品の優先的購入
- ・グリーン購入法2012年度基準をクリアしたエアコンの販売促進
- ・環境に配慮した空調設備の施工、代替フロンの提案による

(9) ボランティア活動への参加

- ・本社周辺の清掃活動（1回/月）
- ・各得意先主催のボランティア活動への積極的参加

6. 環境目標の活動実績

評価につきましては、H28年度分(H27年10月～H28年9月)の活動実績とH26年度の新基準に基づく目標値とを比較し、評価しております。

目標達成 : ○  
未達成(5%未満) : ▲  
未達成(5%以上) : ✖

取組項目		環境目標			平成27年度	平成28年度	評価
二酸化炭素排出量の削減	電気使用量	基準値 基準年度: H26年	目標率	-1%	-2%	○	
		電力量(kwh) ÷ 売上高(百万円)	目標値	70.80	70.08		
		33,043 ÷ 462 = 71.52	実績値	42.29	40.20		
		使用量実績(Kwh)		27,489	26,360		
	ガソリン使用量	基準値 基準年度: H26年	目標率	-1%	-2%	○	
		使用量(ℓ) ÷ 売上高(百万円)	目標値	31.59	31.27		
		14,745 ÷ 462 = 31.91	実績値	22.45	26.32		
	二酸化炭素排出量	基準値 基準年度: H26年	目標率	-1%	-2%	○	
		使用量(kg-CO <sup>2</sup> ) ÷ 売上高(百万円)	目標値	108.47	107.37		
50,623 ÷ 462 = 109.57		実績値	78.34	81.09			
	使用量実績(Kg-CO <sup>2</sup> )		37,290	53,114			
廃棄物の削減	OA用紙使用量の削減	基準値 基準年度: H26年	目標率	-1%	-2%	○	
		使用量(枚) ÷ 売上高(百万円)	目標値	192.85	190.90		
		90,000 ÷ 462 = 194.80	実績値	165.78	125.70		
		使用量実績(枚)		107,760	82,416		
	総廃棄物の削減	基準値 基準年度: H26年	目標率	-1%	-2%	○	
		廃棄量(kg) ÷ 売上高(百万円)	目標値	92.14	91.21		
43,000 ÷ 462 = 93.07		実績値	63.07	52.76			
	使用量実績(Kg)		41,000	34,560			
水使用量削減	水資源使用量の削減	基準値 基準年度: H26年	目標率	-1%	-2%	○	
		使用量(m <sup>3</sup> ) ÷ 売上高(百万円)	目標値	0.323	0.319		
		151 ÷ 462 = 0.326	実績値	0.210	0.210		
		使用量実績(m <sup>3</sup> )		142	138		
環境に配慮した空調設備の施工	環境に配慮した空調設備の施工	施工件数: 18件	目標値	20件	22件	○	
			実績値	21件	24件		
	代替フロン設備の提案	施工件数: 58件	目標値	60件	62件	○	
			実績値	62件	64件		
グリーン購入の推進	グリーン購入法2012年度基準をクリアしたエアコンの販売(購入比率の向上)	目標値	99%	99%	○		
		実績値	99%	99%			
	環境に配慮した消耗品の購入(購入比率の向上)	目標値	99%	99%	○		
		実績値	99%	99%			

平成27年度二酸化炭素排出量 実績値: 37,290kg-CO<sub>2</sub>

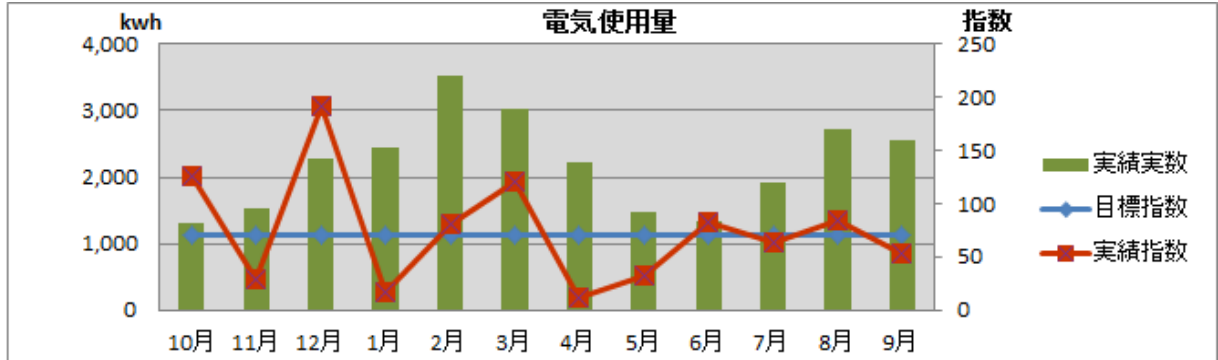
平成28年度二酸化炭素排出量 実績値: 53,114kg-CO<sub>2</sub>

(注) (平成26年度の東京電力・電気事業者別二酸化炭素排出係数0.496Kg)を乗じて算出しました。

## 7. 環境活動計画の取組結果とその評価及び次年度の取組内容

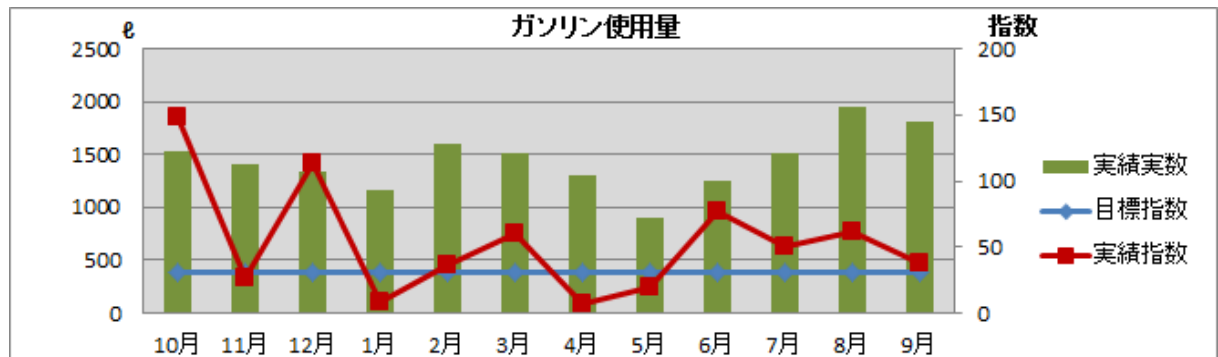
### (1) 電力使用量の削減による二酸化炭素排出量削減

本年度の目標達成率は、H26年度比43%削減と目標-2%に比し、大幅に達成することができました。これは、絶対値比較から指数比較に変更したことに負うところが大きいと実感しています。本年はトライアルと位置づけ次年度からの本番に向け、より一層の啓蒙活動に努めてまいります。



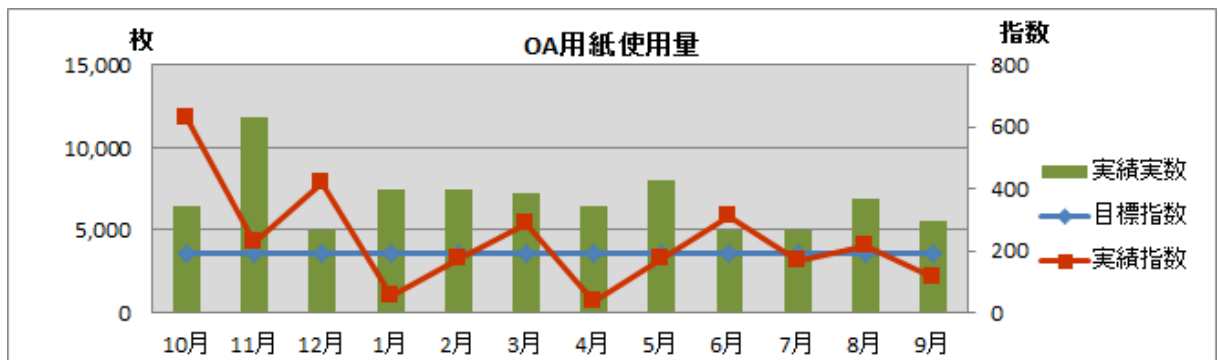
### (2) ガソリン使用量による二酸化炭素排出量の削減

本年度の目標達成率は、H26年度比17%削減と大幅に達成することができました。これは電気使用量と同じで指数化の比較に変更した結果だと考えております。勿論、企業としてエコドライブに心がけるよう周知徹底しており、運航日報等による管理も大きいと考えています。次年度に向け更なる安全運転ならびにエコ運転の徹底を図ってまいります。



### (3) OA用紙使用量の削減

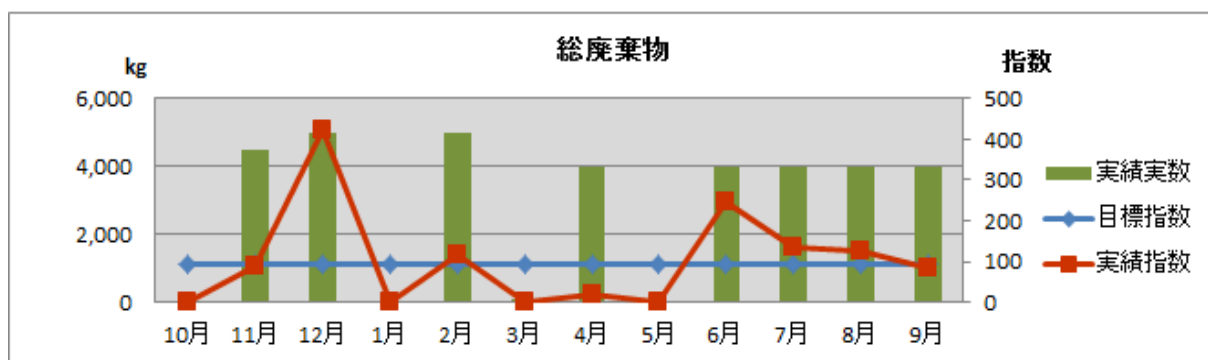
本年度の目標達成率は、H26年度比35%と大幅に達成することができました。これは前述の項目のとおり指数化に変更した結果だと考えております。今までどおり裏紙再利用と印刷・コピーを安易に行わず、ペーパーレスに努めてまいります。





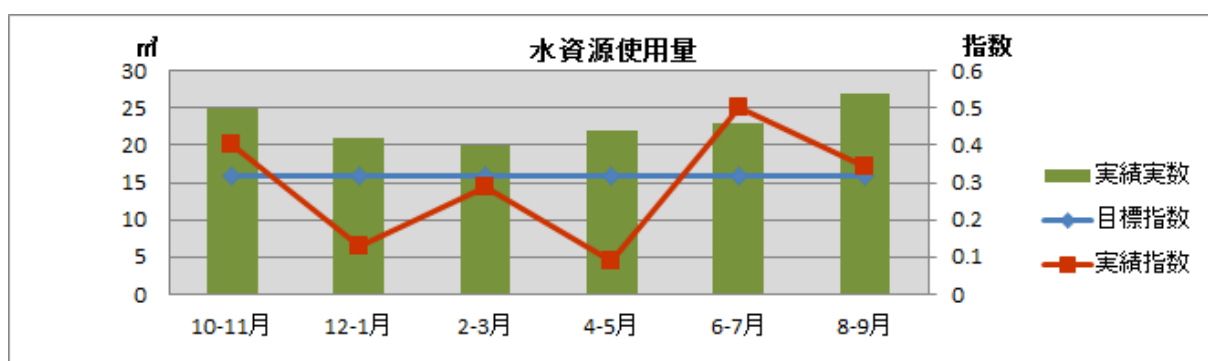
#### (4) 総廃棄物量の削減

本年度の目標達成率はH26年度比43%の削減を達成しました。これも、指数化の比較に変更した結果だと考えております。やはり、次年度以降の検証が重要だと思います。今後も日々の管理に注力してまいります。



#### (5) 水資源使用量の削減

本年度の目標達成率はH26年度比35%の削減を達成しました。社員一人一人が意識して水栓の開け閉めをするよう努めていきたいと思ひます。



#### (6) 環境に配慮した空調設備の施工

EA21に関する教育は、全社員対象の安全衛生協議会(1回/月)の場でエコ活動の推進教育を実施しております。従業員教育は、H29年度も引き続き継続実施し更に徹底を図りたいと思ひます。なお、件数のカウントに関しては、各所現場チェックリストにより施工実施6項目のうち5項目以上の物件をカウントし、今年度は、24件の施工実績を挙げる事ができ目標値は達成できました。

#### (7) 代替フロン設備の提案

今期多数提案した結果採用件数が64件あり、目標を達成することができました。H29年度も、引き続き代替フロン設備の提案活動と省エネ活動を実施し顧客へのアフターをしていきたいと思ひます。

#### (8) グリーン調達及びグリーン購入の推進

本年度の目標達成率は、グリーン購入の推進およびグリーン調達の促進は共に99%となり目標を達成しました。H29年度はルームエアコン据付の際には省エネ性の高いルームエアコン(高グレード)の提案をメーカーとタイアップして今後もグリーン購入の促進に取り組んでいきます。

#### (9) ボランティア活動への参加

今期は月1回の清掃活動も積極的に取り組んでいます。また、各得意先主催のボランティア活動にも積極的に取り組んでいます。

## 8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

関連法規制の遵守状況確認は毎年1回実施しておりますが、違反はなくまた、地域住民からのクレームもありませんでした。

同様に関係機関からの訴訟等も、過去4年間一件もありませんでした。

## 9. 代表者による全体の評価と見直し

日時 : H28年11月19日

場所 : 事務所

参加者 : 高田会長・島田事務局・高田工事部門責任者・野田本社部門責任者

見直しに必要な情報	説明資料等	社長コメント
環境関連法規制等のまとめ/遵守状況	環境関連法規制等一覧/遵守状況のチェック結果で説明 (契約書・許可証・マニフェストの管理状況を説明)	法規制等の遵守は今後も確実に実施のこと
環境目標の達成度	集計結果を報告 【内容:実績値/目標値(達成度)】 目標達成した旨を報告	今後も更に高い目標に挑戦してください。
環境活動計画の実施状況	環境目標/環境活動計画管理表で説明 活動記録を報告	個人個人が意識を高く持つ事
利害関係者から苦情・要望結果	外部環境情報記録表で説明 ・要望なし ・苦情なし	苦情等が入った時は、すぐに報告すること
問題点の是正・予防処置の状況	問題点の是正/ 予防処置報告書で説明	毎年同じ事繰り返しになるが、全社員の意識の高さが必要。一人一人が努力する事
前年度指摘事項の取組結果報告	環境目標の未達の改善を委員会にて報告し各部門での徹底を図るように、月例会での安全衛生協議会にて徹底を図りました。	今後も協力しあって取り組むこと。
変更の必要性の有無	①環境方針	変更の必要なし
	②環境目標	変更の必要なし
	③環境活動計画	このまま継続
	④環境活動計画	建設業向けガイドライン2009年版使用

### 代表者による総評

当社は、EA21の活動をH21年10月より開始し、本年度で7年目を終了いたしました。本年度より環境目標の評価方法を絶対値から指数(使用量対売上)に変更しました。結果的には大幅な改善がなされた様に見えますが、トライアル1年目であり、次年度からが本当の評価結果と認識しています。今後は、エコ活動に関する教育を従業員並びに協力業者を含め実施し、各人の意識を高め、この目標達成を図っていききたいと思います。